令和2年3月15日執行

議員定数14名

湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会

室伏しげたか

湯河原を愛し、

「湯河原に住んでよかった」というまちづくり、

安全で安心のまちづくり、

持続可能で活気のある町を創ることを目指し、

次の五本柱の推進に

全身全力で取り組んでまいります。

- 少子高齢化社会への対応と介護福祉等の充実を図ります。
- 中学校給食の実施を図ります。
- 小児医療費助成制度の対象者の引き上げを図ります。
- 森林保護による水資源の保全を図ります。
- 農産業の振興を図ります。

ないとう陽子（ようこ）

- 湯河原を住みやすい町!!
- 湯河原再生、町おこし
- 教育現場・介護・医療・未病への取組
- 湯河原駅前交番の設置
- 小動物の別れの施設設置（美化センター）
  （受益者負担2000～3000円程度）
- コミュニティーバスの利用による湯河原町全体のテーマパーク化!

- ●安心・安全に暮らせる町づくり!
- ●防災・危機管理の充実!
- ●観光立町湯河原再生!（町おこし）イノベーション（創意工夫）、各地区の自然・歴史・文化を掘り起こしインターネットで世界に発信、観光客誘致
- ●教育現場の環境づくり 子ども達こそ未来をつくる人材
- ●中学校の給食の実現!

profile

1946年　湯河原生まれ

1964年　県立小田原城東高等学校卒業
1981年　小田原女子短期大学　中学校教諭免許状取得
2012年　著書　絵本「天使の衣」
2013年　明治大学 専門職 大学院 ガバナンス研究科（公共政策）公共政策修士学位取得
2013年　著書　湯河原再生構想「自然・歴史・文化のテーマパーク」
その他　湯河原町議会議員(元) 3期 9年
湯河原町立吉浜小学校PTA会長 2期
介護福祉士

後援会事務所　湯河原町中央4-7-4　TEL63-8498

未来を創る原動力

室伏すみお（むろふし）

これからの日本は地域間競争が激化し、情勢が急速に変化する時代です。多くの課題があり、よりスピード感が求められるいま、私たち世代が積極的に町づくりに参加し、歩み進めていく事が愛する湯河原の「未来の町づくり」に繋がると私は信じ、以下の政策に取り組みます。

① 観光情報発信の強化
② 広域農道・伊豆湘南道路(仮称)開通の促進
③ 教育の充実(ICT教育・一貫教育の推進)
④ 防災体制・地域コミュニティの更なる強化

プロフィール　33才 無所属

湯河原町立湯河原中学校　卒業
明徳学園相洋高等学校　卒業
日本大学法学部法律学科　卒業

略歴

平成24年 湯河原町議会議員選挙最年少(25歳)初当選
教育施設のあり方等調査特別委員会　副委員長
決算審査特別委員会　副委員長
予算審査特別委員会　委員長
議会運営委員会　副委員長
総務文教・福祉常任委員会　委員長

活動歴

創作和太鼓集団『衆』(相洋高校和太鼓部OB団体)代表
公益社団法人小田原青年会議所　理事
FAO(ベルマーレフットサルクラブ後援組織)　副会長
湯河原温泉旅館協同組合青年部
上青會(宮上青年会)

～湯河原　5つの「町づくり」～

松野（まつの）洋一（よういち）

湯河原に光を。
子どもたちに希望を。

皆様の意見を聴き、共にこれからの湯河原町を真剣に考え、行政に伝えより良い「町づくり」に努力します。

松野 洋一の主張

- ○子どもたちが希望を持って住み続けたい町づくり
- ○観光客が集う町づくり
- ○自然災害に強い町づくり
- ○海と共に生きる町づくり
- ○人の温もりを感じる町づくり

夢とうるおいのある町をめざして

原田（はらだ）ひろし

福祉と教育の街づくりをすすめます

- 高齢者や障害者など社会的弱者に暖かい街をめざします。
- 女性が働きやすい環境づくりに、子育て支援をさらに充実します。
- 想像力豊かな子供を育てる環境の充実。

地域経済の活性化を推進していきます

- 観光の復興を図り雇用の場を広げ、女性や若い人達の定住を促します。

災害と犯罪のない街にするために

- 災害に強い街づくりをすすめます。
- 地域と協働して防犯づくりをすすめます。

活き活きとした明るい街づくり

- 農漁業の発展と活力ある商店街づくり。
- 地域社会作りをすすめます。

――役職歴――

平成十四年四月～十六年三月　民生常任委員長
平成十八年四月～九年五月　湯河原町町議長に就任（第三十六代）
平成十八年五月～九年五月　足柄下郡議長会　会長
平成十八年六月～十九年六月　神奈川県町村議長会　会長
平成二十年五月～二十二年三月　湯河原、真鶴衛生組合議長
平成二十四年四月～二十六年三月　環境観光常任委員長
平成二十九年四月～令和二年三月　町税等対策委員長

強さとやさしさある湯河原を

松井（まつい）かずとし

31歳　無所属

「政治家は何になるかではなく、何をするかが大事だ」

学生時代に戴いた恩師からの教えです。

人口減少が進む中で厳しいまちづくりの中、これから数十年、この町に責任を果たしてゆく若い世代の代表として、課題に向き合い、将来への責任を明らかにすることが、私のような若い世代の使命だと感じています。

これからも引き続き、このまちの政治を身近にクリアーにしながら、強さとやさしさある湯河原を目指していきます。

強く・活気ある湯河原へ

- □新規の開業支援や事業の継承など、地域経済を支える起業等に対する支援策を研究し、提言していきます!
- □町内の回遊性を高めるため、空き店舗の活用の推進と、湯河原らしさを感じるスポットの創出、設置を推進します!
- □ハイキングなどを通じた自然を活かした観光形態を推進し、交流人口の増加による経済の活性化を促進させます!

すべての人にやさしい安心のまちを

- □教育の質を高めていくため、小中一貫教育について、研究と検討を推進していきます!
- □既存の公共施設を利用した、子どもの学習スペースなど、安全な子どもの居場所づくりを推進します!
- □独居高齢者の災害時の避難支援や、高齢者の交通事故防止対策を推進し、生涯安心のまちづくりを推進します!

PROFILE

若さと行動力で、伝え・つながる政治を目指します!

1988年7月生まれ 31歳

学歴：湯河原小学校、湯河原中学校、小田原城東高校卒業。高校時代は生徒会長を務める。
横浜商科大学商学部　貿易・観光学科卒業、在学中は観光学を学ぶ。
職歴：大学卒業後、小田急箱根ホールディングス(株)勤務を経て、家業である有限会社松井魚店 専務取締役に。
現在は、湯河原町議会議員(1期目) 議会運営委員会副委員長、予算審査特別委員会委員長などを歴任
湯河原町商工会青年部、湯河原町商店街連合会 企画事業部、駅前通り明店街青年部明友会会員としても活動中

投票日　3月15日(日)　午前7時から 午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

令和2年3月15日執行

議員定数14名

湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会

つゆき 寿雄 としお

＊ 声繋ぐパイプ役 ＊

また来たくなる湯河原のまちづくり

子育て、高齢者の住みよいまちづくり

安全、安心、思いやりのあるまちづくり

地産地消のまちづくり

＊元気なまちづくりへ＊

昭和25年生まれ
日本大学理工学部卒業
町議会議長

くまがい 照男

六十四歳

リセット！湯河原！

箱もの行政から住民重視の町へ

区民町民に思いやりのある人々の集う町づくりに取り組みます。

1. **子育てや高齢者に優しい環境づくり**
○子どもは将来の宝、高齢者は知恵袋であり、安心安全に住める対策（防災、防犯、交通安全、通学路整備等）に取り組みます。
○町内の児童生徒の基礎学力向上を目指す幼保小中の連携の強化。
○中学校までの医療費助成化。
○地域巡回バスの路線延長（城堀地区等）・高齢者の介護タクシー、バスの検討。
○親・子・地域で本と接することができる環境づくり。

2. **「また来たくなる湯河原」へのリピーターの確保**
○町内にたくさんある素材を活かし、ホテルや旅館の方々と一緒になって知恵とアイディアを出し合い観光商品の開発に努めます。

3. **住民の小さな声が行政へ反映できるような議員活動**
○議員と行政が癒着するのでなく、真の住民の代弁者として自ら進んで行動することを心がけ住民の声を大切にします。

4. **議員による正常な議会の維持と定数削減**
○議会を真に活発な議論ができる場とし民主的な議会を取り戻したい。
議員定数の削減を目指します。

透明性を確保し・公平な行政を目指します！

駒澤大学（法）　横浜国立大学（工）卒

www.toshiaki-yamamoto.com

皆さんの想いを議会へ、そして行政へ
今こそ湯河原町を総点検して
暮らしやすい町を実現しましょう！

山本 としあき

情報発信を総点検！
「湯河原の魅力」は町外に向けて発信されていますか？暮らしを支える補助・助成制度はそれを求める町民へ発信されていますか？的確な情報発信を強く推進してまいります。

防災対策を総点検！
避難場所や避難方法をご存知ですか？町全体の防災意識を高め、安心して暮らせる町にしましょう。行政が主体的に行うべきことを見極めて、一歩先の防災対策を推進してまいります。

高齢者福祉を総点検！
ご高齢の皆さんが本当に求めているものは足りていますか？
ご不便やご不自由を我慢していませんか？
高齢者のお声が反映される政策を強力に推進してまいります。

子育て支援を総点検！
子育てに伴う負担の軽減は図られていますか？
皆さんと一緒に考え、確実に、町政へ反映させてまいります。

山本としあき プロフィール
昭和54年5月8日生まれ40歳　吉浜囃子保存會 事務局長 商工会青年部員
【学歴】小田原高等学校卒業　学校法人水野学園卒業【職歴】時計修理業
【議歴】湯河原町監査委員　広域行政特別委員会副委員長　他

子育て・福祉・暮らしに あたたかい湯河原町へ

渡辺 ひさ子

日本共産党

町民参加こそ町政の中心に

私は、一人ひとりの町民の暮らしに寄り添い、みなさんの切実な願いや声を町政と町議会にしっかり届け、願い実現へがんばります。
税金の使い方をチェックし、暮らし、福祉、子育て支援の充実、環境を守り、住みよいまちづくり、新型コロナウイルス感染症対策強化など、町民のみなさんが安心して暮らせる湯河原町をつくっていきます。

●子どもの医療費助成は高校卒業まで拡充
●中学校給食の早期実現
●国民健康保険料の引き下げ、18歳まで無料に
●介護保険料・利用料引き下げ
●地震・津波、がけ崩れなど防災安全な場所への対策の強化
●湯河原中学校の移転を求める請願者代表
●駅周辺に安く利用できる「町営ダー平等を

「安倍政治はいや」の思いは、渡辺ひさ子に託してください。

渡辺ひさ子さんの活躍に期待します

青木 智子（湯河原出身）
井上 美雪（パン職人）
今村わかの（吉浜）
上田 倫子（2012年「湯河原原中学校の移転を求める請願書」請願者代表）
小沢さか江（中央）
岡本 忠之（エッセイスト）
岸　牧子（湯河原出身）
西川 美佳（陶芸作家）
西原 仁（宮下）
深沢ミキ子（中央）
水本 博孝（鍛冶屋・元国家公務員）
米山 裕美（写真家）

略歴●1949年、湯河原町生まれ。吉浜小、湯河原中学、小田原城内高校、県立栄養短期大学卒。生命保険会社で働く。栄養士、消費生活アドバイザー、中学校給食の実施を求める九条の会会員。趣味は短歌、料理。吉浜在住。

湯河原を愛し、湯河原と歩む

むらせ 公大 こうだい

災害に負けないまちづくり
公助・共助・自助を充実させ、災害に負けないまちを目指します。

地域経済が活性化するまちづくり
多く観光客を誘客することで湯河原町の税収入を増やし、行政サービスを充実させます。

子どもたちが健やかに成長できるまちを目指して
出生率の低下により減少している子ども達だからこそ、学校や保護者だけでなく地域で育てていくための環境づくりに邁進してまいります。

お年よりに優しいまちを目指して
湯河原は県内トップの高齢化率です。お年よりの声を聴き、お年よりに優しいまちを目指します。

昭和55年8月20日生まれ　39歳
神奈川県私立桐光学園高等学校　卒業
日本大学法学部　卒業

当選回数：4回（現在　副議長）
環境・観光産業常任委員会　委員長
総務・文教福祉常任委員会　委員長　など

公明党 よしもと まさと 真人

人と自然を活かす町づくり！　頼れる！行動の人！　KOMEITO 公明党

湯河原町議会議員選挙　公明党公認

よしもと まさと 真人

よしもとの実績！
○湯河原中学校の避難用外階段設置を推進
○小中学校の体育館の耐震化を推進
○ふるさと納税者に対して記念品の充実を提案
○高齢者・障がい者の為にデマンド交通を推進

よしもとのお約束！
○ 少子化・人口減少対策としてふるさとテレワークを推進します。
○ 防犯対策を充実させ、安全で安心して暮らせる町を実現します。
○ 災害に強いまちづくりを推進します。

私たちも推薦します ～よしもと 真人さんの活躍に期待します～
公明党代表 山口 那津男　公明党神奈川県本部代表 上田 勇
公明党参議院議員 佐々木 さやか　公明党参議院議員 三浦 信佑

64才

期日前投票 3月11日(水)～14日(土)

午前8時30分から午後8時まで
場所／役場第2庁舎3階第1から第3会議室

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

令和2年3月15日執行

議員定数14名

湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会

大学進学を機に東京で20年間暮らし、子育て環境のためにUターン移住、
年々進む人口減少、少子高齢化の課題に真正面から取り組みます！

子育て × 教育 × 移住

**政策を軸に20年後30年後の湯河原を見越した
ビジョンあるまちづくりを推進致します！**

無所属 新人

土屋由希子 つちやゆきこ

37歳2児の母

- 中学校給食実現、小児医療費助成中学生まで拡充、産婦人科のない湯河原町の対策を早急に！
- 湯河原の良さを最大限に活かした町政運営を！
- 移住者も、誰もがすみやすい町へ！
- 文化とアートを軸とした湯河原の素晴らしい人財を活かした町へ！
- 町民に情報が開かれた、オープンな議会へ！

土屋由希子プロフィール

1982年（昭和57年）生まれ
宮上幼稚園、吉浜小学校、湯河原中学校、
小田原高校、中央大学理工学部
株式会社ワハハ本舗にて演出助手、Eテレで
活躍のクラシックデュオ「スギテツ」マネージャー

湯河原の可能性を未来に活かすために

大切にしている事

☆町民の声を身近で聞く事
☆町民の目線で物事を見る事

◎観光立町をめざす…湯河原

観光立町として集客力アップの戦略強化

他の観光地との差別化をどの様に進めていくか、湯河原らしさのある落ち着いた観光地としての取り組みの必要性を議論していきます

◎安心安全な暮らし…湯河原

乳幼児から高齢者までが安心安全に暮らせる町

住みやすい町を目指し、多年代が安心して過ごせる福祉や介護などを、民間の力も活用しながら推進していくことを議論していきます

◎魅力あるまちづくり…湯河原

移住者、定住者を積極的に増やしていく

人口減少が避けられない今日、空き家などを有効活用して、事業者だけでなく、温暖な気候の中で子育てや、終の住処としての魅力ある地域になるための提案をしていきます

石井あつむ選挙事務所
〒259-0303 湯河原町土肥4-1-22
TEL＆FAX:0465-63-9260
info@ishiiatsumu.jp

プロフィール
昭和33年5月11日生　玉川大学文学部教育学科卒業
2015年　湯河原町議会議員　補欠選挙初当選（1期）
2016年　湯河原町議会議員　一般選挙当選　（2期）

石井あつむ

無所属　61歳

未来につなげる強い湯河原の再生に力を尽くします

無所属

つちや誠一

【湯河原の未来をつくる子供達の教育環境を充実します】
湯河原町の小学校、中学校の児童生徒の減少が続いています。子育てがしやすい湯河原を模索し、小学校、中学校の教育環境を改めて考え直す必要があると考えています。中学校の自校式給食の実施、医療費無償化の拡充、通学路の安全確保などに努めます。

【安全で安心できる防災（減災）対策を確立します】
湯河原の人々が安全で安心して暮らせるように、防災マップの再検証、分かりやすく、使いやすい避難拠点の整備に努めます。

【疲弊している湯河原の経済の活性化を推進します】
良質な温泉と自然を満喫できる観光の振興と一次産業との連携を図り湯河原町のブランドの向上に繋げてまいります。あわせて、畑や住まいの周辺まで出没する有害鳥獣の駆除強化と林業・農業の担い手不足への対策を進めていきます。

【広域連携の強化を促進します】
昨年一年間に日本の人口が50万人余の減少が推計されており、湯河原も年々減少していくと予測されています。過去に真鶴との合併が見送られましたが、町の将来を考え、箱根、真鶴との広域連携を強固なものに、更に県境を越え熱海との連携をも強めてまいります。

土屋誠一（つちや　せいいち）　昭和二三年湯河原生まれ　七十一歳
湯河原小中学校・西湘高校卒　柑橘農業従事　町議六期二十四年現職

湯河原の未来創りに活動を！

町には、様々な問題が山積していると思います、しかし、そんな中で、子ども達を育むための未来や環境は創らなくてはなりません。ですがそのためにはまず、土台から作りあげる必要があります。

私は4つのお約束をします。

町政の見える化　～対話・行動・実行・報告～

1 公共事業
ムダのないよう、建設業界で培った専門知識と経験を活かし、議会への審議に尽くします

2 防災と減災
地域に防災への意識改革と、被災時であっても快適に過ごせる避難所へと、再構築を図ります

3 魅力ある町づくりへ
町の魅力と景観の醸成を促し、より強く広い情報発信を以って観光だけでなく、事業や定住者の誘致を推進させます

4 公共福祉の拡大
中学校給食化するべきか審議する、暮らしやすい交通手段の提供に取り組み、町民の皆様への支援を整備します

この柱を基に、皆様のご意見を賜りまして、町民のための町づくりの精神をもち旧態依然の議員諸氏に奮起を願いまして、湯河原町をともにつくりましょう。

福井すすむ（ふくいすすむ）

無所属

湯河原の商人（あきんど）の代表として、これからも頑張るあなたの声を“御用聞き”してまいります。

ごあいさつ

高度経済成長期に湯河原で育ち、家業の乾物屋“石倉商店”を継ぎました。

観光客でにぎわっていた時代から、ご家庭の台所や旅館の調理場へ“御用聞き”に伺い、湯河原の皆さまに育てていただき、一人の商人として、ふるさと、湯河原を60年見てまいりました。

その後は、お世話になった湯河原を元気にしたいと、商店会長、商工会長、町議会議員として、多くの課題やアイデアを“御用聞き”しながら活動をしてまいりました。

今後も、“御用聞き”を大切に、商人の知恵と外交力、行動力で、元気な湯河原を取り戻すため、全力で取り組んでまいります。ぜひ力強いご声援をお願いいたします！

石倉幸久

湯河原の“御用聞き” 石倉ゆきひさ 3つの創る！ご提案

その1 観光でにぎわう湯河原を創る！
～駅周辺に“無料みかんジューススタンド”を設置します～

例えば…湯河原駅を降りて、無料のみかんジュースが振る舞われたらどうでしょう?

観光のお客さまは、湯河原をもっと好きになってくれるはず。お金をかけずに駅周辺を活用します！さらに観光会館が2021年にリニューアルします。

私は“御用聞き”を活かし、観光のお客さまにも、観光業で働く皆さまにも喜んでいただける“究極”のにぎわいの場を考えています。

その2 健康寿命No.1の湯河原を創る！
～検診受診率100%を実現します～

昨年、私は大病を患い手術後、2か月半の入院をしました。

早期の診断であったため、元気になりましたが改めて健康と定期健診の重要性を感じます。湯河原の特定健康診査の受診率は低く、23.1%(H28年度)です。

入院でご迷惑をお掛けした分も、皆さまの健康のために、受診率100%を目指します。
同時に、女性医療の充実も考えています。

その3 情報難民のいない湯河原を創る！
～ケータイ電話教室の開催を支援します～

昨年の記録的な台風19号の避難情報をケータイ電話で確認できましたか?

例えば、普段からケータイ電話の使い方などを説明してくれる教室がもっと必要だと思いませんか?

湯河原の皆さんにとって、ためになる情報を常に身近に!

私は高齢者はもちろん、あらゆる世代が安心できる“情報難民のいない湯河原”を考えています。

石倉ゆきひさ（いしくらゆきひさ）

投票日　3月15日（日）

午前7時から
午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

令和2年3月15日執行

議員定数14名

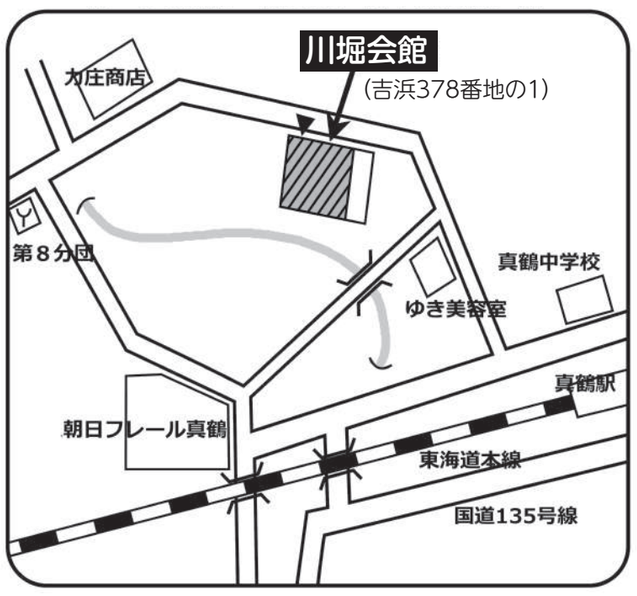
湯河原町議会議員選挙 選挙公報

湯河原町選挙管理委員会

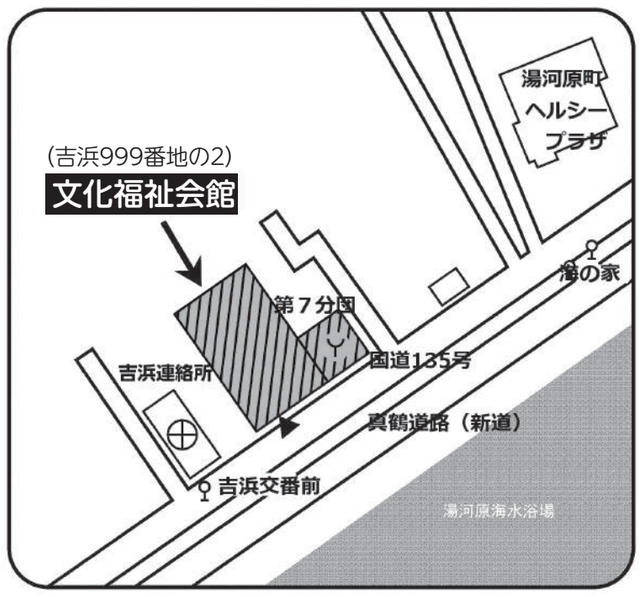
投票場所案内

第1投票所 福浦会館1階

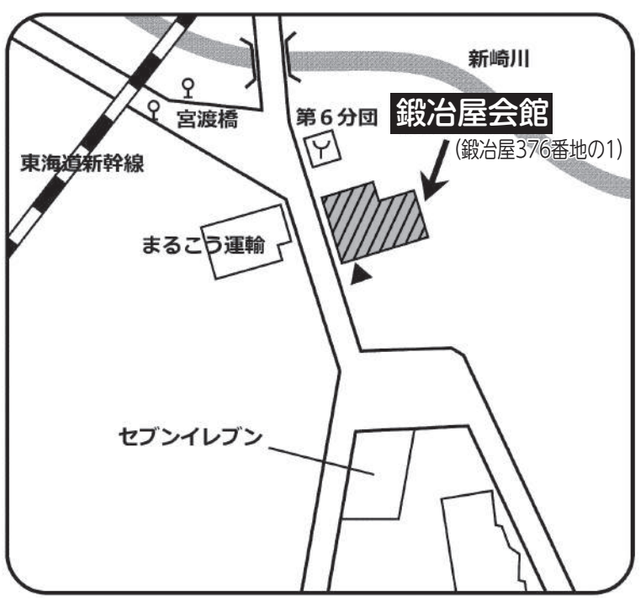
第2投票所 川堀会館1階



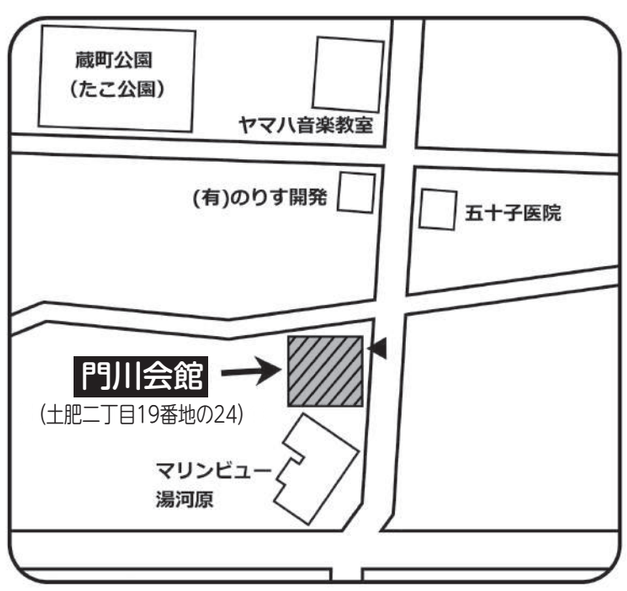
第3投票所 文化福祉会館1階



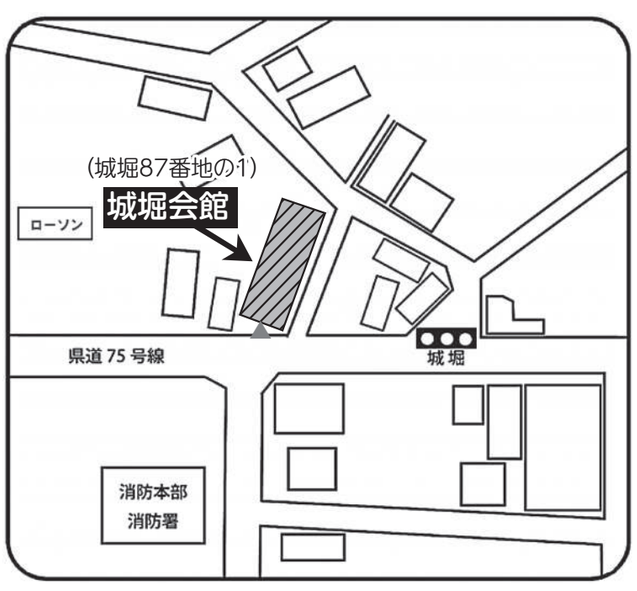
第4投票所 鍛冶屋会館1階



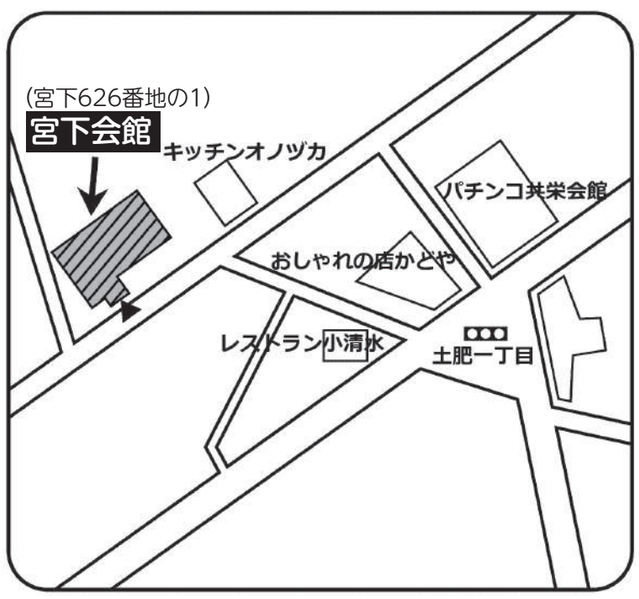
第5投票所 門川会館1階



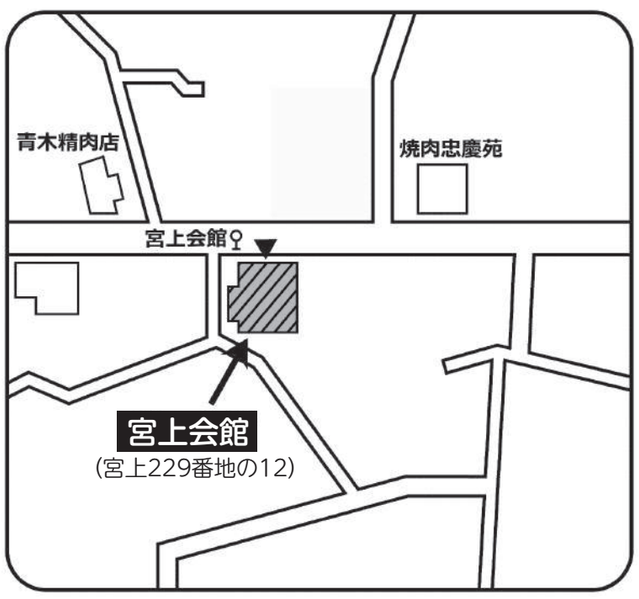
第6投票所 城堀会館1階



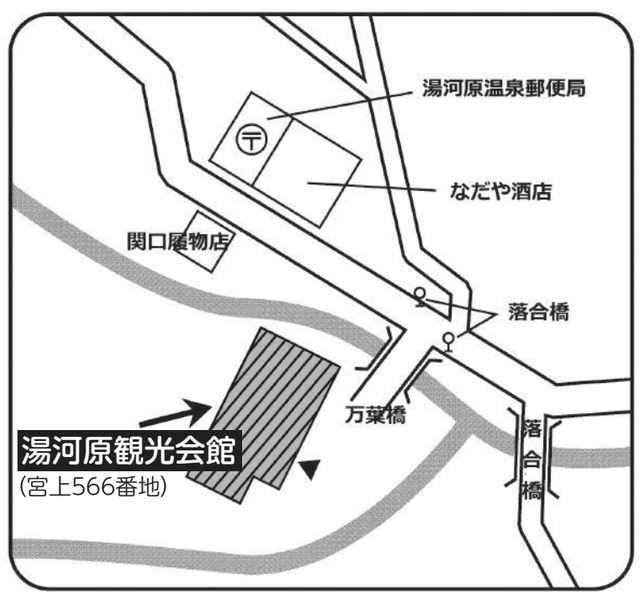
第7投票所 宮下会館1階



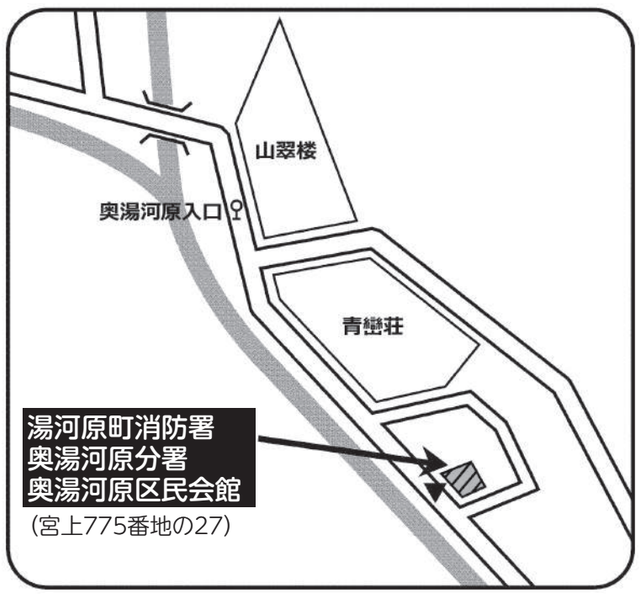
第8投票所 宮上会館1階



第9投票所 観光会館1階



第10投票所 奥湯河原分署車庫



第11投票所 地域福祉センター2号館1階
(子育て支援センターゆたぽん)

◎投票所入場券（免許証等、本人確認のできるものでも可）をご持参ください。